

報道関係者各位

平成 28 年 12 月吉日

三重の梅酒「紅翠」発表会について

今般、J A F 公認ラリー競技・いなべ福王ラリー実行委員会より発足致しました「三重の梅酒プロジェクト」より、いなべ市の梅の実と、菰野町の関取米で仕込んだ三重の梅酒「紅翠」発表会に、日沖いなべ市長と石原菰野町長のご出席を賜り、合同で、発表、記者会見を行う事となりました。内容は以下の通りです。鋭意取材の程宜しくお願い致します。

三重の梅酒プロジェクト 実行委員長
いなべ市議会議員 清水 隆弘

記

名称 三重の梅酒「紅翠」完成発表会
日時 平成 28 年 12 月 23 日 午前 10 時～
場所 三重郡菰野町田口 福王神社 拝殿前

午前 10 時～ 紅翠 奉納 御祈祷
午前 10 時 30 分～ 紅翠 発表会 開会 乾杯～試飲会
午前 10 時 45 分～ 記者会見
午前 11 時 30 分 閉会

発表会にて、清水実行委員長 日沖市長、石原町長よりご挨拶がございます。
乾杯のご発声は、実行委員・三重大学生物資源学部教授 荻田修一先生の予定です。
閉会のご挨拶を、実行委員・寒紅梅酒造(株)増田専務が行います。

記者会見には、日沖市長 石原町長 増田専務 事務局竜田の 4 人で対応致します。
記者会見は、社務所にて行います。

当日、試飲頂きます方は、運転を御控え頂きますようお願い申し上げます。
報道関係各位にも、試作品をお持ち帰り頂く予定です。
(数量に限りがございます。不足の場合は後日お届けと致します。)

以上

報道資料 三重の梅酒「紅翠」について

「紅翠」(こうすい)は、いなべ市と菰野町を開催地として行われる、J A F公認ラリー競技「いなべ福王ラリー」の実行委員会が、地域振興のもう一枚の切り札にと、いなべ市の梅と、菰野町の関取米を使用して梅酒をつくる、「三重の梅酒プロジェクト」を発足。同プロジェクトは、平成 27 年度みえ農商工連携推進ファンド助成金対象事業として認められ、ラリー運営に関わる三重大学 OBOG と、現役大学生らが、企画から生産に積極的に関与。2016 年 11 月に、試作品として完成したものです。関取米の純米大吟醸に、いなべ市サンパークで採集した梅の実を使用。驚くほどすっきりと飲み飽きない美味しい梅酒となりました。梅酒でありながら、上質の日本酒の味わいがあり、梅酒を超えた梅酒が完成したと自負する所であります。いなべ市と菰野町は勿論、三重県を代表する産品として、また、ラリーを中心としたモータースポーツ界へ、さらには東南アジアを中心に、海外販売までも視野に入れ、2017 年製造分より積極的に販売を行っていく予定です。これらの壮大なプロジェクトの鎗矢として、いなべ福王ラリー発祥の地である菰野町福王神社にて、「紅翠」の奉納(720ml.×100 本)と、販売成功祈願、発表会及び試飲会を行うものです。尚、奉納された 100 本については、ラリー開催を支えてくださった、地元の方に、神社より配られる予定です。

12/23 の発表会及び、本プロジェクトのその他概要等についてのご質問は下記にて承ります。また「三重の梅酒プロジェクト」「いなべ福王ラリー」のホームページとフェイスブックもご紹介します。是非ご参考願います。

いなべ福王ラリー実行委員会 代表
三重の梅酒プロジェクト 事務局長
竜田 健

携帯 090-4197-6639 staffon@i.softbank.jp